

平成29年度 蕨市市民参画と協働の実施状況(案)

分野	項目	根拠条項	H28実施状況	H29実施状況	指標	H28	H29	将来ビジョン目標値(H30)	市の考え
市民参画	審議会等による審議	第7条第1項第1号	審議会等:73(職員のみで構成する審議会等を除く) ・開催した審議会等:45 (公開:29(計47回開催)、非公開又は一部非公開:16) ・開催した審議会等の傍聴人数合計:6人	審議会等:75(職員のみで構成する審議会等を除く) ・開催した審議会等:47 (公開:31(計60回開催)、非公開又は一部非公開:16) ・開催した審議会等の傍聴人数合計:43人	公開した審議会等1回あたりの傍聴人数	0.13人	0.72人	—	市ホームページなどで、審議会等の開催を周知しているが、傍聴人は依然として少ない。引き続き、周知の方法を工夫するとともに、会議の開催日時についても検討していきたい。
	審議会等の公開と委員の選任	第8条	公募委員を含めるものとする審議会等:11 うち公募委員が含まれる審議会等:11	公募委員を含めるものとする審議会等:14 うち公募委員が含まれる審議会等:14	審議会等の公募委員の割合	20.9%	20.4%	20%	対象となる全ての審議会等で公募枠を設け、公募委員の割合は「審議会等の委員の公募に関する要綱」で規定する20%以上を維持している。今後も、新規の審議会等を立ち上げる場合や委員の任命替えを行う場合に公募枠の確保を呼びかけていく。
	パブリック・コメント	第7条第1項第2号	(1)第10次蕨市交通安全計画【1件】 (2)わらびシティプロモーション指針(案)【7件】 (3)蕨市公共施設等総合管理計画(案)【7件】	(1)第2次蕨市立病院経営改革プラン 改訂版(追加分)【0件】 (2)蕨市庁舎耐震化整備基本方針【5件】 (3)蕨市個人情報保護条例・蕨市情報公開条例【0件】 (4)第7期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画【2件】 (5)第5期蕨市障害福祉計画・第1期蕨市障害児福祉計画【23件】 (6)蕨市いじめ防止基本方針(改定案)【0件】 (7)消防署塚越分署建替基本計画【0件】 (8)「わらび健康アップ計画」【1件】 (9)蕨市国民健康保険 第1期データヘルス計画、蕨市国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画【0件】 (10)蕨市水道ビジョン(後期計画)【0件】 (11)第3次蕨市情報化総合推進計画<改訂版>【0件】	パブリック・コメント1回あたりの意見数	5件	2.82件	3件	29年度は28年度に比べて、条例の制定や計画の策定件数が多かったため、パブリック・コメントの実施件数・意見総数としては増えているが、パブリック・コメント1回あたりの意見数については、昨年度より少なくなっている。引き続き、パブリック・コメントの目的や実施を広く市民等に周知していくとともに、各案件の意見募集の際には、募集期間の確保や周知方法の工夫に努めていく。
	意向調査	第7条第1項第3号	(1)コミュニティバスアンケート【回答率 48.7%】 (2)在宅介護実態調査及び介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【回答率 86.9%】 (3)市民意識調査【回答率 47.4%】	(1)蕨福祉に関するアンケート調査【回答率43.0%】 (2)「わらび健康アップ計画」に関するアンケート調査【回答率36.0%】 (3)蕨市役所庁舎耐震化整備方法に関する市民アンケート【回答率 45.1%】 (4)市民意識調査【回答率43.1%】	市民意識調査の回答率	47.4%	43.1%	45%	・市民意識調査について、設問の中身を適宜見直すことで回答しやすくなるよう工夫するとともにお礼状兼協力依頼の送付などを実施し、回答率の向上に努めている。 ・意向調査については、引き続き、計画の策定など、意向調査が効果的と思われる場合の実施を促す。
	意見交換会	第7条第1項第4号	(1)市内5地区で市長タウンミーティングを開催し、市長との質疑応答(意見交換)を行った【490人参加】	(1)市内5地区で市長タウンミーティングを開催し、市長との質疑応答(意見交換)を行った【518人参加】	市長タウンミーティングの参加者	490人	518人	500人	・市長タウンミーティングの参加者は増加しており、市民参画の機会として、今後も多くの市民に参加を促す。 ・意見交換会の特性を周知し、効果的と思われる場合の実施を促す。
	ワークショップ	第7条第1項第5号	(1)住民座談会(介護保険室と社会福祉協議会の共催)【全10回・延べ260人参加】 (2)末広公園改修ワークショップ【全3回・延べ21人参加】	実施なし	ワークショップの開催回数・人数	13回 281人	—	—	29年度は開催実績がなかったが、引き続き庁内への周知に努め、実施を促していきたい。

平成29年度 蕨市市民参画と協働の実施状況(案)

分野	項目	根拠条項	H28実施状況	H29実施状況	指標	H28	H29	将来ビジョン目標値(H30)	市の考え
協働	協働の環境づくり	第10条	<p>(1)蕨市協働推進月間(毎年8月)にあわせて懸垂幕を庁舎に掲出するとともに、わらびネットワークステーション情報紙に「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を活用し、周知に努めた。</p> <p>(2)係長級以下の職員と市民が合同で協働のまちづくり研修を実施し、協働意識の向上に努めた。</p> <p>(3)わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。</p> <p>①市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動団体情報のファイル閲覧 ホームページの充実 情報紙の発行【年4回】 <p>②市民活動に関する相談事業【78件】</p> <p>③わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録74件、マッチング31件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「スキルアップ研修会」開催による資質向上 「ちょこっとセミナー」(28講座)及び「つながるバンク&市民活動登録団体プレゼンテーション会」(発表10名、44名参加)による周知 <p>④市民活動団体等の交流及び連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> つながるバンク「スキルアップ研修会」【36名参加】 ぶち交流会【7回開催】 <p>⑤NPO法人等市民活動団体及びボランティア等の育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶち交流会【7回開催】 アクティブシニアの社会参加支援事業 「ボランティア・市民活動見本市」【600人参加】 「はじめてのボランティア・市民活動(体験会)」【30団体で企画、23団体で実施、65名参加】 <p>(4)市民活動の支援として市立病院ギャラリーやコミュニティバス等で展示を実施</p>	<p>(1)蕨市協働推進月間(毎年8月)にあわせて懸垂幕を庁舎に掲出するとともに、わらびネットワークステーション情報紙に「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を活用し、周知に努めた。</p> <p>(2)係長級以下の職員と市民が合同で協働のまちづくり研修を実施し、協働意識の向上に努めた。</p> <p>(3)わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。</p> <p>①市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動団体情報のファイル閲覧 ホームページの充実 情報紙の発行【年4回】 <p>②市民活動に関する相談事業【115件】</p> <p>③わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録90件、マッチング39件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「スキルアップ研修会」開催による資質向上 「ちょこっとセミナー」(5講座) <p>④市民活動団体等の交流及び連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> つながるバンク「スキルアップ研修会」【65名参加】 ぶち交流会【7回開催】 <p>⑤NPO法人等市民活動団体及びボランティア等の育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶち交流会【7回開催】 アクティブシニアの社会参加支援事業 「ボランティア・市民活動見本市」【500人参加】 「ボランティア・市民活動(体験会)」【37団体で企画、19団体で実施、41名参加】 「コミュニティカフェの調査・研究」 「40代からの男の厨房 だれでもカフェ講座」 カフェ講座を7回開催 「スキルアップ事業」 スキルアップ講座を2回開催 <p>(4)市民活動の支援として市立病院ギャラリーやコミュニティバス等で展示を実施</p>	わらびネットワークステーションの登録団体数	236 団体	246 団体	250 団体	<p>・わらびネットワークステーションの登録団体・利用者数は年々増加しており、着実に協働の環境づくりは進んでいる。引き続き、協働の拠点として、施設の周知と機能強化に努める。</p> <p>・つながるバンク及び登録団体の活性化につながるよう、可能な支援を行いつつ、さらなる周知、マッチングに努めていく。</p> <p>・28年度から3か年、県委託事業であるアクティブシニアの社会参加支援事業を受託し、元気なシニア世代の市民活動・ボランティア活動への参加を支援する活動に積極的に取り組む。</p>
	協働事業提案制度	第11条	<p>平成29年度(28年8月に募集)</p> <p>自由テーマ3件の提案があり、以下3件の事業が採択となった</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 団体名: わらびまつり実行委員会 事業名: 蕨と鉄道にぎわい創出PJ(3年目) 2. 団体名: 蕨防災士会 事業名: わらび防災大学校(2年目) 3. 団体名: 蕨市男女平等推進市民会議 事業名: デートDV防止啓発事業(3年目) 	<p>平成30年度(29年8月に募集)</p> <p>自由テーマ4件の提案があり、以下1件の事業が採択となった</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 団体名: 蕨防災士会 事業名: わらび防災大学校(3年目) 	蕨市協働事業提案制度への応募件数	22件 (累計)	26件 (累計)	25件 (累計)	<p>協働事業提案制度の見直しを図り、新規を含めた応募団体の増加につなげる。また、市職員に協働事業提案制度を積極的に周知するとともに、市民活動団体の提案については、発案から実施に至るまで丁寧にサポートしていく。</p>
	市民への支援	第12条	<p>(1)安全安心きれいなまちづくりポイント事業奨励費【13,333枚のくらしの商品券を地域貢献活動参加者に配布】、公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った。</p> <p>(2)蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税(ふるさと応援寄付)を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた。また、蕨市ふるさとわらび応援基金に寄附していただいた方への返礼品の贈呈を9月30日から開始した。</p>	<p>(1)安全安心きれいなまちづくりポイント事業奨励費【13,333枚のくらしの商品券を地域貢献活動参加者に配布】、公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った。</p> <p>(2)蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税(ふるさと応援寄付)を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた。</p>	ふるさとわらび応援基金の寄附件数	606件	428件	—	<p>・市民との協働の取り組みに係る財政的な支援については、対象事業の効果を見定めながら、今後も必要な支援を検討していく。</p>